

第6回強震データの活用に関するシンポジウム(2018)

将来の大地震に備えて

2018.12.21

一般社団法人 日本建築学会
構造委員会 振動運営委員会
強震観測小委員会

第6回強震データの活用に関するシンポジウム(2018)

将来の大地震に備えて

目次

1. 主旨説明	1
中村 充 (大林組/小委員会主査)	
2. 強震観測の歴史と現状	3
飛田 潤 (名古屋大学)	
3. 地盤強震観測における成果と課題	11
高井伸雄 (北海道大学)	
4. 建物強震観測における成果と課題	20
大野 晋 (東北大学)	
5. 建物管理者の視点による強震観測の活用と課題	27
田沼毅彦 (都市再生機構)	
6. 建物設計者の視点による強震観測の活用と課題	43
今枝裕貴 (日建設計)	
7. 強震観測の応用としての「モニタリング」	52
杉村義文 (NTTファシリティーズ)	
8. これからの強震観測	64
小阪宏之 (戸田建設)	